



# さかい男女共同参画ネットワーク

坂井市男女共同参画  
シンボルマーク

＜事務局＞坂井市総務部総務課男女共同参画推進室  
坂井市坂井町下新庄1-1 ☎0776-50-3018

2023.3 vol.17

## 会員のつどい 11/23(水) 霞の郷ホール

会員150名の参加をいただき、3年ぶりに「会員のつどい」を開催しました。催しの他にも鉢植えのプレゼントなども好評でした。



池田禎孝市長

オープニング フルーツポンチ

落語&トーク 若杯亭 青葉氏

ハーモニカ演奏 田中恭枝氏

## 【新会員紹介】坂井市婦人福祉協議会

はじめまして。令和4年度より男女共同参画ネットワークに加入させていただきました。会員数は200名で、平均年齢??歳ですが笑顔年齢は輝く20歳です。

当協議会は、すべての女性の人権確立と婦人福祉の向上を願う、志を同じくする仲間達が集い発足。以来、昭和・平成・令和と時代を超え、“明るい家庭づくり”“社会づくり”の理念一筋、母の愛とボランティア精神を活動の原点として地道な活動を積み重ねてきました。

今後は、ネットワークの皆様と連携を取りながら、女性の悩み事相談や結婚相談、配偶者暴力被害者等への支援など、女性をめぐる様々な問題解決に取り組み、女性の福祉向上を目指し、会員一同心をこめてガンガン進んでいきたいと思っております。常に温かい笑顔を忘れずに。(会長 山崎富美恵)



結婚相談員の研修会

令和3年度総会において選任されました役員を代表して、ご挨拶申し上げます。日頃より皆様には多大なるご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。すでに皆様ご存知のことと思いますが、令和3年度に市より男女共同参画センターの管理・運営を委託されました。令和4年度より、毎週月曜日から土曜日の午後1時～4時まで開館しています。

生とのワークショップ等、また参画センター事業として「ミニ講座の開催」などさまざまな事業を実施し、特色のあるセンターを目指しております。まだまだまなならない地域の参画問題。「男だから・女だから」「男のくせに・女のくせに」という概念にとらわれず、一人一人が自分らしく生き生きと暮らしていける、この坂井市で幸せを感じていただけるようになればと、役員、理事一同心より祈っております。



二村千津子氏講演



議長 小松千恵美氏



池田禎孝市長



定池前会長挨拶

## 令和3年度総会の様子

## 『ミニ講座の開催』〔センター事業〕

第1回 | 6月25日(土)  
大人のための朗読会&  
ハーモニカ演奏会

第2回 | 7月27日(水)  
市販ジュース等の糖度を  
調べてみよう

第3回 | 7月30日(土)  
脳トレ&チェア・ヨガ体験

第4回 | 10月19日(水)  
美味しい! 珈琲の入れ方講座

第5回 | 11月23日(水)  
親子向け絵本の読み聞かせ会

第6回 | 1月14日(土)  
親子で作る防災グッズ作り

第7回 | 2月18日(土)  
海に流れ込むプラスチックゴミ

男女共同参画に関することを中心に、身近なテーマでミニ講座を開催しました。

## 令和4年度 さかい男女共同参画ネットワーク総会

日時：令和5年4月29日(土)  
午後1時30分～

場所：いねす交流ホール

講演(予定)：デリアテール株式会社  
代表取締役社長 佐佐木アユ美氏

## 加盟団体を募集

私たちと一緒に活動しませんか！

本会は、各団体の活動を尊重しながらお互いに情報交換し、坂井市の男女共同参画を推進しています。あなたの団体、グループの加入及び個人の加入を歓迎します。

【連絡先】  
坂井市総務部総務課男女共同参画推進室  
電話：0776-50-3018

## 「編集後記」

コロナ禍の影響で各種事業が中止に追い込まれていましたが、お陰様で4年度はすべての事業を完了できました。ただ、会場で男性の顔が見えないことはとても残念です。参画センターも充実しつつある中、より一層啓発に努め、男女参画らしい組織作りと事業展開が望まれます。(田崎)

この広報紙は公益財団法人ふくい女性財団の助成を受けて作成しています

●ワークショップテーマ

「男女共同参画って? 進んでいますか?」

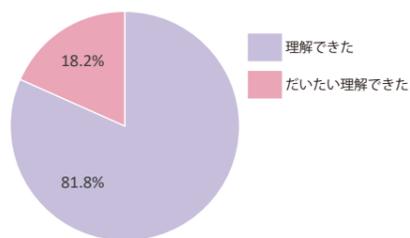


日時: 令和4年12月14日(水) 9:40~11:30  
会場: 県立坂井高校  
参加者: 坂井高校生22名(男子11名/女子11名 ネットワーク会員 8名)

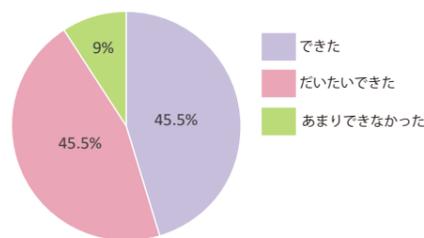
昨年に続き、高校生と『男女共同参画社会』についてワークショップを実施しました。今回は、坂井高校の生徒たちと楽しい時間を過ごし、若者の本音を知ることができたので、私たちにとっても学びの機会となりました。

ワークショップを終えての感想(抜粋)

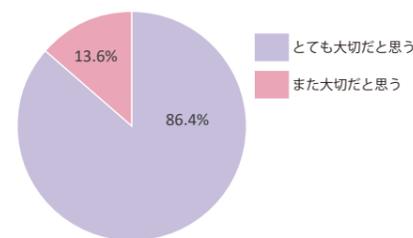
1. 男女共同参画社会に関して理解できましたか



2. ワークショップでは自分の思いを出すことができましたか



3. 男女共同参画は大切なことだと思いますか



意見

- ・男女の差別をなくして、みんなが1人の人間としてみられる社会になったら良いと思う
- ・男女共同参画を実現するためには、1人ひとりの偏見をなくすることが必要だと思う
- ・私たちが生きているこの時代は、特に差別がないと感じた
- ・男女関係なく接していくことが大切だとわかった
- ・男女平等にはなってきたけれど、差別がおこっているところがある
- ・個性を生かして自分らしくいるのがいい
- ・改めてちゃんと考えることができて良かった
- ・男女の差別をなくせる第一歩を踏み出したと思う
- ・男・女と考えるのではなく、1人の人間としてこれから見ていきたい
- ・まだまだ社会はLGBTQへの理解がされていないんだと感じた

高校生ワークショップ発表より(抜粋)

①男女共同参画がうまくいっていると思うこと

- <一般的>
  - ・男性、女性それぞれ活躍できる職場がある
  - ・施設の入館料が一緒
  - ・免許をとるときに差別がない
  - ・バイト時給に差がない
- <学校内>
  - ・委員会・団長・色団・係決め
  - ・勉強やテストの点数、進路決定
  - ・マナー

②男女共同参画がうまくいっていないと思うこと

- <男子生徒>
  - ・レディーファーストがあること
  - ・電車やコンビニトイレには、女性専用があるのに、男性専用がない所がある
  - ・男性の洋服の種類が少ない
  - ・力仕事をさせられる
- <女子生徒>
  - ・女性だから足を開くなと言われる
  - ・スカートが苦手・リボンよりネクタイがいい
  - ・料理上手と思われる
  - ・女性に外仕事が少ない

③今の性別に生まれて良かったこと

- <男子生徒>
  - ・パワーがある
  - ・女性は料理をしてくれる
  - ・男性は出産をしなくて良い
  - ・メイクをしなくて良い
  - ・友達関係がらく
- <女子生徒>
  - ・力仕事は男性がやってくれる
  - ・男性に奢ってもらえる
  - ・ロングスカートをはける
  - ・ヘアアレンジが多い

解決策・まとめ

- ・固定概念をなくす
- ・男性も進んで家事にたずさわる
- ・見た目では区別しない
- ・体育の授業は、男女一緒にするとともに交流が深まる
- ・制服のスカート・ズボンを選べるようにする

～坂井市議会議員と語る会開催～

日時: 令和4年8月4日(木) 10:00~12:00 会場: さかい男女共同参画センター

世界的な視点では、2022年ジェンダーギャップ指数116位(146か国中)、政治分野139位、坂井市では女性議員3名の現状の中、女性の政治参画というテーマで一緒に考えました。

○市議会議員  
・地域をよくしたいという気持ちと応援してくれる人がいたから、立候補に至った。  
・坂井市議会では、女性議員であつても同じ同じ立場で活動できる。  
・立候補には、家族や親戚の理解が大事。日頃の行動も重要。

○地域(区)や行政関係委員  
・地域性にもよる。農業地域は作業等もあり男性が多いが、振興地域は区や班長なども積極的に活動している。  
・区の仕事は、女性にも地区でできる活動を仕向けることが必要。

☆三 女性の政治参画について

○国会議員  
・女性秘書2名出席の会議にだが、意識が高く近道かと感じた。世界から取り残されている分野。クオータ制、男女ペアで立候補など日本も取り入れるとよい。

☆三 まとめ

女性自身も、発信できる環境を作っていくことが大事。各団体の世代交代や減少の課題解決、ネットワークとしても参画センターの事業に、性別、世代を問わず、参加しやすい活動や講座を展開していく必要がある。

○まちづくり協議会  
・女性も積極的に役員等に参画させる組織をつくるのが大事。

・地域の参画は、地域の理解が必要。



リーダー養成講座(講演会)

日時: 令和5年2月26日(日) 13:30~15:00

場所: ハートピア春江 小ホール

受講者数: 135名(会員99名・一般36名)

講師: フリーアナウンサー・キャスター・ナレーター 福田布貴子氏

演題: 自分と向き合う「DIY」の考え方  
～言葉にしてみる 伝えてみる～



福井から東京に拠点を移し、多方面で才能を発揮されている福田先生のパワフルな仕事観についてお聞きしました。

「DIY」"DO IT YOUR SELF"=自分でやってみよう。情熱・使命・生活・構想から自分を探求し続けることにより、やらなかった事がやっていた自分を認めることができる。自分のできる事が増え自信がもてるようになる。

又、～言葉にして 伝えてみる～も簡単ではないが、”背伸びはしないで等身大で”話すときは「間」が大事”言葉はキャッチボール”そして、笑顔でゆっくりと、伝えたい事、印象づけたい言葉は繰り返すことで「伝える」から「伝わる」に変わってくる。等々私たちが躊躇していることにエールを頂いたようでした。

さらに、事例を出して参加者に直接向き合ってもらえるなど、とても楽しく貴重な学びの時間いただきました。

